

## 第17回岩手県政府調達苦情検討委員会 会議録

### 1 日時

平成30年3月13日（火） 午前10時30分から午前11時10分まで

### 2 場所

エスポワールいわて 1階小会議室

### 3 出席者

（委員）

小保内 義 和

斎 藤 千加子

沢 田 茂

田 村 賢 一

渡 部 容 子

（事務局）

新 屋 浩 二 岩手県会計管理者兼出納局長

今 野 智 出納局指導担当課長

小笠原 祐 喜 出納局指導担当主任主査

大和田 太 基 出納局指導担当主任

照 井 春 香 出納局指導担当主事

### 4 会議の概要

#### (1) 開会

〔今野指導担当課長〕

ただいまから、第17回岩手県政府調達苦情検討委員会を開催する。初めに、本委員会は、委員全員の出席があることから委員会要綱の規定どおり開会することができることを報告する。それでは、新屋会計管理者兼出納局長より、御挨拶申し上げます。

#### (2) 会計管理者挨拶

第17回岩手県政府調達苦情検討委員会の開会に当たり、挨拶を申し上げます。

本日は、委員の皆様方には、御多忙のところ御出席賜り、厚く御礼申し上げます。また、本委員への就任に当たっては、快くお引き受けいただき、感謝申し上げます。

本委員会は、「地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令」の規定が適用される「特定調達契約」に関して、契約に係る供給者からの苦情に対処するため、平成8年3月に設置したもの。本県における申立ては、これまで、平成22年度に唯一1件あり、政府調達協定の申立事由に該当しないとして却下となっている。

政府調達を巡る動向についてであるが、平成 30 年度からの調達について、適用基準額が変更となる以外は大きな動きはない状況である。

また、T P P 協定については、アメリカを除く参加 11 か国による署名が行われたところであり、今後とも政府調達分野における動向を注視していく必要があると考えている。

委員の皆様には、今後 2 か年にわたり御指導をいただきたいと思っているので、特段の御配慮をお願いするとともに、忌憚のない御意見、御提言をお願いする。

### (3) 委員紹介

今野指導担当課長が出席者名簿により各委員の紹介をした。

### (4) 概要説明

参考資料 5 により特定調達契約について概要を説明した。

### (5) 議事「委員長の選任及び委員長職務代理者の指名について」

[今野指導担当課長]

議案「委員長の選任について」であるが、岩手県政府調達苦情検討委員会設置要綱第 4 に「委員会に委員を置き、委員長は委員の互選とする。」と規定している。委員長の互選の方法について、提案願いたい。

[委員]

事務局に一任。

[今野指導担当課長]

事務局一任との声があったが、異議はないか。

[各委員]

異議なし。

[今野指導担当課長]

それでは、事務局案により小保内委員に委員長をお願いしたいがいかがか。

[各委員]

異議なし。

[今野指導担当課長]

小保内委員に委員長をお願いする。

[小保内委員長]

申立件数はあまりないと聞いているが、何らかの形で県政に貢献できればと考えているので、委員の皆さんの協力をよろしく願います。

それでは、議事を進行する。

委員長職務代理者について、岩手県政府調達苦情検討委員会設置要綱第 4 の 3 により「委員長があらかじめ指名」ということであるが、田村委員にお願いしたいと思うがいかがか。

[田村委員]

了解する。

[小保内委員長]

それでは、田村委員よろしく願います。

#### (6) 報告事項（主な質疑事項等の内容）

- 1 報告第1号「平成30年度及び平成31年度に特例政令が適用される予定価格の額について」  
(質疑なし)
- 2 報告第2号「平成29年度の特定制達契約状況について」  
(質疑なし)
- 3 報告第3号「平成30年度の特定制達計画について」  
(質疑なし)
- 4 報告第4号「他県における政府調達に係る苦情申立ての状況について」

[委員]

防災ヘリコプターの調達について申立てが続いているが、申立てしている業者は同じ業者なのか。

[事務局]

同じ業者ではない。

#### (7) その他

[小保内委員長]

次回の委員会の開催について確認したい。

委員会の開催時期については、特に規定がなく、平成18年度以降は、苦情申立てがない場合は委員改選時のみ開催し、その他の年度は資料提供のみとしている。

申立てがあった場合は別であるが、特に協議することがない場合は、委員改選時に開催することとしたいが、よろしいか。

[各委員]

異議なし。